九州経済の基調判断

持ち直しの動きがみられる

(前回:持ち直しの動きがみられる)

生産は持ち直しの動きがみられる。輸出は32か月連続の増加。 個人消費は緩やかな上昇傾向にある。雇用は改善している。

■ 6月生産:<u>持ち直しの動きが</u> みられる

(5月:持ち直しの動きがみられる)

- 鉱工業生産指数 104.4 前月比 ▲3.6% (2か月ぶり) 前年同月比 ▲9.2% (5か月連続)
- 全13業種中、上昇は1業種 金属製品工業
- 低下は12業種 輸送機械工業、電気・情報通信機 械工業、電子部品・デバイス工業、 鉄鋼・非鉄金属工業等

(出所:九州経済産業局)

■ 6月輸出:<u>増加(32か月連続)</u> (5月:増加)

- 輸出額 7,890億円 前年同月比 +1.5%(32か月連続)
- 主要品目 自動車 2,208億円 +10.5%(24か月連続) 電子部品 1,182億円 +1.6%(9か月連続) 鉄鋼のフラットロール製品

632億円 ▲4.7% (3か月連続)

● 国別

中国 1,737億円 +16.7%(10か月連続) 米国 1,096億円 +3.7%(2か月連続) 韓国 923億円 +1.4%(3か月連続)

(出所:財務省)

■ 6月個人消費:<u>緩やかな上昇傾向にある</u> (5月:回復傾向にある)

- 百貨店(全店) 423億円+16.7%(28か月連続)
- スーパー(全店) 1.048億円+7.1% (30か月連続)
- コンビニ 1.045億円 +0.8%(2か月連続)
- 家電大型専門店 292億円 +10.0%(3か月ぶり)
- ドラッグストア 690億円 +5.8%(25か月連続)
- ホームセンター 281億円 +1.6%(7か月ぶり)
- 新車登録台数 32,828台 ▲4.7%(6か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 6月雇用:<u>改善している</u> (5月:改善している)

- 有効求人倍率 1.18倍 前月比▲0.03ポイント(2か月連続)
- 新規求人倍率 2.03倍 前月比+0.05ポイント(3か月ぶり)
- 新規求人数 医療・福祉、卸売業・小売業、 建設業、製造業、宿泊業・飲食 サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■業況:悪化

- 6月の業況DI (%ポイント)
 全産業 +19 変化幅▲2
 製造業 +11 変化幅+4
 非製造業 +24 変化幅▲4
- 先行き(9月)
 全産業 +16 変化幅▲3
 製造業 +7 変化幅▲4
 非製造業 +21 変化幅▲3

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■設備投資:<u>増加</u>

● 23年度

全産業 +28.9% 製造業 +28.1% 非製造業 +30.3%

● 24年度(計画)

全産業 +5.5% 製造業 +12.5% 非製造業 ▲7.9%

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■ 6月住宅建設:減少(2か月連続)

- 新設着工戸数 7,064戸 前年同月比 ▲8.0%
- (2か月連続) ● 持家 2.008戸

▲8.8%(17か月連続)

- 貸家 3.674戸
 - +12.4%(2か月ぶり)
- 分譲 1,329戸

▲38.2%(3か月ぶり)

(出所:国土交通省)

■ 6月公共投資:減少(3か月連続)

- 工事請負金額 1,576億円 前年同月比 ▲18.1%(3か月連続)
- 発注者別前年同月比

(出所:西日本建設業保証(株))

■ 6月倒産:減少(22か月ぶり)

- 倒産件数 77件 前年同月比 ▲2.5%
- 負債総額 203.3億円 +26.0%(3か月連続)
- 業種別件数(前年同月比) 製造業 1件 (▲83.3%) 卸・小売業 19件 (▲26.9%) 建設業 19件 (+72.7%)

(出所:(株)東京商エリサーチ福岡支社)